



一般社団法人

日本訪問リハビリテーション協会

第20回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 長崎

開催趣意書

第20回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 長崎

大会長 松坂 誠應(在宅支援リハビリテーションセンターぎんや センター長)

実行委員長 本田 憲一(協会理事 長崎リハビリテーション病院)

挨拶

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

私ども一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会は、訪問リハビリテーションの普及・啓発とともに質の向上を目的とした団体であります。平成14年に設立された全国訪問リハビリテーション研究会が平成23年に法人化したものです。前身の研究会のときから研修会活動を積極的に実施し、各地域で開催する研修会に加え、全国規模の学術大会も年2回の頻度で開催しております。昨年度で設立20周年を迎え、20回目の学術大会を、2022年6月4日（土）～5日（日）の2日間、長崎で開催することになりました。コロナ禍の状況が続き、対面、現地での開催は断念せざるを得ず、長崎大会もWEB開催と判断しているところであります。

本大会のテーマ「訪問リハビリテーションの“帰志回生”」～地域とつながる、地域へつなぐ～とし、20周年を迎えた訪問リハビリテーション協会のこれからを考えるうえで、発足当時の志を再度確認し、新たなコロナ禍においても対応できる訪問リハビリテーションを実現できるような大会を開催することにいたしました。また開催指針を、私たちの姿勢として「地域とつながる」、訪問リハビリテーションの目標として「地域へつなぐ」として、改めて地域包括ケアを支える、地域リハビリテーションの理念を再認識できる大会にしたいと考えております。

WEBを活用した研修会が主流となっており、一方向となりやすい状況です。今回はWEBを活用しますが、極力LIVE配信、質疑応答、意見交換など対応できるように準備を進めております。演題発表についても同様に、対面で行っていたような環境が作れるように進めております。

本大会をより実り多いものにするためには、関係団体の皆様方のご支援が不可欠でございます。本大会の主旨を理解いただき、ご助力をお願いいただければ幸いです。以上書面をもってご挨拶とお願いを申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

謹白

2022年2月吉日

第20回 日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 長崎
大会長 松坂 誠應

開催概要

1. 大会名称

第20回 日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 長崎

2. 主 催

一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会

3. 大会長

松坂 誠應（在宅支援リハビリテーションセンターぎんや センター長）

4. 会 期

2022年6月4日（土）～6月5日（日）

5. 会 場

出島メッセ長崎（長崎県長崎市尾上町4-1）

6. 開催計画の概要

月日	プログラム（予定）
6月4日（土）	大会長講演、特別講演、シンポジウム、セミナー、一般演題、等
6月5日（日）	特別講演、シンポジウム、セミナー、一般演題、等

7. 第20回学術大会実行委員代表

名誉大会長 栗原 正紀（一般社団法人是真会 理事長）

大会長 松坂 誠應（在宅支援リハビリテーションセンターぎんや センター長）

実行委員長 本田 憲一（一般社団法人是真会 地域リハ推進部 部長）

8. 本学術大会に関するお問い合わせ先

第20回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 長崎 運営事務局
（長崎リハビリテーション病院内）

〒850-0854

tel:095-818-2002

fax:095-821-1187

e-mail:yoshino@zeshinkai.or.jp